

【野田村商工会】経営発達支援事業 評価シート

《評価基準》

- A: 目標を達成することができた(100%以上)
- B: 目標を概ね達成することができた(80~99%)
- C: 目標を半分程度しか達成することができなかった(30~79%)
- D: 目標をほとんど達成することができなかった(30%未満)
- E: 未実施(0%)

I. 経営発達支援事業の内容

事業	項目	29年度		実績	評価
		目標	実績		29年度
1. 地域の経済動向調査に関する事	中小企業景況調査	15社	120社	村内事業者向けアンケート調査を実施し、経営状況の把握に努めた。	A
	観光入込客数調査(月)	1回	1回	月々の入込客数について調査を実施した。	A
	土産品、宿泊施設の売上等調査(月)	1回	1回	地域特産品等の販売業者に対する調査を実施した。	A
	経済研究機関誌等の分析(月)	1回	1回	業務委託にて、経済研究機関紙等を分析した。	A
	地元金融機関との情報交換(年)	2回	2回	2回にわたり、4件の金融機関と情報交換を行った。	A
2. 経営状況の分析に関する事	ヒアリングシート回収数	50社	50社	50社に対して実施した。	A
	経営状況分析に向けた巡回件数(年)	100件	149件	経営情報分析に向けた巡回訪問は149件実施した。	A
	経営分析事業所数	40件	42社	42社に対して実施した。	A
3. 事業計画策定支援に関する事	事業計画策定支援件数	30件	20件	補助金関係10件、融資関係10件、その他1件の計20件の支援を実施した。	C
	事業計画策定セミナー受講者数	5件	16名	親商工会8名、青年部8名、計16名参加	A
	持続化補助金支援事業者数	10社	5社	持続化補助金5件、さんりく基金2件、さんりくチャレンジ補助金3件の支援を実施した。	C
	経営革新計画支援事業者数	1件	1件	1件の承認を得た。	A
	小規模事業者経営発達支援融資制度	1件	0件	案件無し。	E
	創業支援相談件数	2件	4件	4件の相談対応。うち、2件は開業届を提出した。	A
	事業承継支援相談件数	2件	2件	2件の相談対応を行った。	A
4. 事業計画策定後の実施支援に関する事	事業計画フォローアップ延べ件数	120件	80件	80件実施した。	C
	集団・個別相談会受講者数	10名	11名	親商工会5名、青年部6名の計11名が受講した。	A
	マル経あっせん件数	5件	9件	9件の斡旋を行った。	A
5. 需要動向調査に関する事	物産展でのヒアリング調査(事業者数、アイテム数)	2社 5商品	2件 2商品	岩手県産(株)のバイヤーと商品に関する意見交換を、2社、2商品行った。	C
	イベントでのテストマーケティング	8商品	5商品	地域のイベントにおいて、5商品のテストマーケティングを実施した。	C
	分析情報提供事業者数	4社	4社	分析した情報を4社に対して提供した。	A
	ホームページ等による情報提供(年)	2回	1回	平成29年度に分析を行ったものを、平成30年度に掲載する。	C
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事	野田村ブランド商品認証数(累計)	10件	7件 (0件増)	認証商品の増加は無かった。	E
	コミュニティ施設活用イベント出店事業者数、売上目標額	24件 120万円	24件 70万円	「野田村プチよ市」を4月から11月まで月1回実施。売上はおおよそ70万円であった。	C
	物産展・商談会の情報提供	2回	2回以上	該当する事業者に対して2回の情報提供を行った。	A
	商談会参加企業数・成約数	2社 2件	3社 2件	県内商談会では2社、県外(都市部)の商談会には1社の合計3社が参加し、2件の成約があった。	A
	物産展参加企業数・目標売上額	2社 30万円	0社 0万円	周知を行ったが、参加企業は無かった。	E

【野田村商工会】経営発達支援事業 評価シート

《評価基準》

- A: 目標を達成することができた(100%以上)
- B: 目標を概ね達成することができた(80~99%)
- C: 目標を半分程度しか達成することができなかった(30~79%)
- D: 目標をほとんど達成することができなかった(30%未満)
- E: 未実施(0%)

II. 地域経済の活性化に資する取組

事業	項目	29年度		実績	評価
		目標	実績		29年度
地域経済の活性化に資する取組	地域懇談会の開催	1回	1回	企業と行政、産業団体による懇談会は未実施。業種を特定しない交流会への参画を行った。	C
	地域特産商品のブランド化	—	実施	「野田村の花・ハマナス再生プロジェクト」にて、ハマナスを活用した美容商品や燻製商品の試作開発を行った。	A
	観光ツアーの造成	1回	1回	「野田村の花・ハマナス再生プロジェクト」にて、海釣りイベントを実施した。	A
	地域観光情報の発信強化	—	—	観光関連業者の情報を観光協会に提供し、情報発信に繋げた。	A
	「食」イベントでのテストマーケティング	—	実施	野田村プチよ市にて、出店事業者が新商品のテストマーケティングを実施した。	A

III. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

事業	項目	29年度		実績	評価
		目標	実績		29年度
1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関する取組	金融機関との情報交換会	2回	2回	計2回、4件との情報交換会を実施した。	A
	税理士との情報交換会	2回	2回	地元税理士会との情報交換会を2回実施した。	A
	専門家からの技術習得	都度	実施	専門家からの技術習得を多数行った。	A
	小規模商工会連携会議	2回	0回	連携を取り合いながら事業実施等は行っているが、集合しての会議は実施しなかった。	D
2. 経営指導員等の資質向上等に関する取組	支援力向上のための研修受講	—	実施	岩手県商工会連合会や中小企業基盤整備機構が実施する研修会に積極的に参加した。	A
	専門家からの技術習得	—	実施	専門家派遣事業を多数活用し、そのノウハウ吸収に努めた。	A
	支援スタッフの技術向上	—	実施	岩手県商工会連合会が実施する経営支援スタッフ研修会等に参加し、技術向上に努めた。	A
	小規模商工会連携会議	2回	0回	連携を取り合いながら事業実施等は行っているが、集合しての会議は実施しなかった。	D
	職員会議	12回	12回	定期的に企業支援に関する情報交換を実施した。	A
3. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関する取組	経営発達支援事業評価委員会	1回	1回	平成30年2月23日に実施した。	A
	事務局会議	4回	4回	事務局による進捗状況の確認及び打合せは四半期に1回行った。	A
	正副会長会議	4回	4回	正副会長会議にて、事業進捗について報告・協議した。	A
	理事会	2回	2回	事業実施について決議する理事会を1回、事業の進捗を報告する理事会を1回開催した。	A
	評価結果の公表	1回	1回	平成29年分の評価結果が確定次ホームページ等で講評する。	A